

事業者向け 放課後等デイサービス自己評価表

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標・工夫している点など
環境・体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	33.3%	44.4%	22.2%	<ul style="list-style-type: none"> スペースがなくて指導をすることが稀にあるので、家具の配置の変更などを検討したい。 パーティション設置など
	②	職員の配置数は適切であるか	66.7%	22.2%	11.1%	<ul style="list-style-type: none"> 個別対応も十分に可能なスタッフ数をそろえている。
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	66.7%	22.2%	11.1%	<ul style="list-style-type: none"> 事業所の入り口にスロープがあり、車いすの方も入室可能。できればブルーシートを用意して、車いすの方でも床が汚れないよう配慮が欲しい。
業務改善	④	業務改善を進めるための PDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	66.7%	22.2%	11.1%	<ul style="list-style-type: none"> 特に問題ないと思う。 振り返りシートなどを活用しています。
	⑤	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	66.7%	33.3%		<ul style="list-style-type: none"> 今年度も問題なく行っている。
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	55.6%	33.3%	11.1%	<ul style="list-style-type: none"> LITALICO発達ナビのサイトやホウカゴパソコンラボを活用して公開する予定。
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	33.3%	55.6%	11.1%	<ul style="list-style-type: none"> 準備中
	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	88.9%	11.1%		<ul style="list-style-type: none"> 様々な研修をスタッフに受けさせることができた。
適切な支援の提供	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	77.8%	22.2%		<ul style="list-style-type: none"> 現状の子どもの様子なども踏まえてニーズを適切に把握するよう努めている。
	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	66.7%	22.2%	11.1%	<ul style="list-style-type: none"> 今年度は中間評価シートを新たに導入し、より子どもの適応行動の状況を図るよう、ツールを増やした。
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか	33.3%	33.3%	33.3%	<ul style="list-style-type: none"> 児童発達管理責任者を中心に細かく話し合いを行い、個々に適した活動プログラムを立案するよう努めている。
	⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	66.7%	22.2%	11.1%	<ul style="list-style-type: none"> ケース記録を確認して、お子さんの様子も見て変化させている。 活動ジャンルはやや乏しく増やしていきたい。
	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	22.2%	44.4%	33.3%	<ul style="list-style-type: none"> 平日、土曜日共に活動内容に大きな差はないが、休日のみ出勤するスタッフがいるので、土曜日のほうがより個別対応に長けていると感じる。
	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	22.2%	22.2%	55.6%	<ul style="list-style-type: none"> 個別支援に特化した対応をしているが、マイクラフトを通じて集団で活動することもある。私としては集団活動は強制せず、個々の特性や性格に応じて行われて欲しいと思っている。
	⑮	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	44.4%	33.3%	22.2%	<ul style="list-style-type: none"> 席の割り振りや利用者の支援内容などシステムも用いて事前に打ち合わせるようにしている。

	⑩	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	11.1%	66.7%	22.2%	<ul style="list-style-type: none"> ● 報告メールを共有して各利用者の活動内容が分かるようにしたり、保護者からのお問い合わせがあれば随時応じるようにしている。 ● お子さんの行動や疑問点など、定期ミーティングまたは周知が必要な際などにおこなうこととしている。
	⑪	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	100%			<ul style="list-style-type: none"> ● 次回の活動のために、どこまでやったかどんな様子だったかはきちんと分かるよう、随時システムに記録を残すようにしている。
	⑫	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	88.9%	11.1%		<ul style="list-style-type: none"> ● 6ヶ月に1度モニタリングを行い、計画の見直しを行う必要性を事業所内で共有し、意識を持っている。
	⑬	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせさせて支援を行っているか	55.6%	44.4%		<ul style="list-style-type: none"> ● 自立支援と日常生活の充実のための活動、創作活動、余暇の提供を組み合わせせた療育を展開している。
関係機関や保護者との連携	⑭	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	77.7%	11.1%	11.1%	<ul style="list-style-type: none"> ● 多くの場合で、子どもの主担当者が参画するよう努めている。
	⑮	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	66.7%	22.2%	11.1%	<ul style="list-style-type: none"> ● 学校からの提案には応じるよう努めている。
	⑯	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	11.1%	66.7%	22.2%	<ul style="list-style-type: none"> ● 現在は医療的ケアが必要な子どもがいない。
	⑰	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	22.2%	44.4%	33.3%	<ul style="list-style-type: none"> ● 今年度は情報共有の実績がなかったが、必要に応じておこなうこととして体制を整えている。
	⑱	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	33.3%	55.6%	11.1%	<ul style="list-style-type: none"> ● 今年度は情報共有の実績がなかったものの、必要に応じておこなうこととして体制を整えている。
	⑲	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	66.7%	22.2%	11.1%	<ul style="list-style-type: none"> ● 研修に参加した。
	⑳	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	22.2%	33.3%	44.4%	<ul style="list-style-type: none"> ● 体験利用時に障害のないきょうだいを連れてきたときは一緒に活動することがあった。
	㉑	（地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか	66.7%	33.3%		<ul style="list-style-type: none"> ● 子ども部会に毎回スタッフを派遣している。
	㉒	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	100%			<ul style="list-style-type: none"> ● 日頃、メールか口頭で保護者へ子どもの様子を伝えるようにしている。
	㉓	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	11.1%	33.3%	55.6%	<ul style="list-style-type: none"> ● 特に今年度は実施していない。

保護者への説明責任等	③⑩	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	77.8%	22.2%		<ul style="list-style-type: none"> ● 契約時に必ず説明するようにしている。
	③⑪	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	66.7%	33.3%		<ul style="list-style-type: none"> ● 保護者からの相談は必ず対応するように心がけている。
	③⑫	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	12.5%	12.5%	75%	<ul style="list-style-type: none"> ● 今年度は特に実施していない。
非常時等の対応	③⑬	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	88.9%	11.1%		<ul style="list-style-type: none"> ● 必ず児童発達管理責任者と当社団代表理事に報告を行い、必要な書類を作成し、よく対策を考えた後で、必ず保護者にフィードバックを行っている。
	③⑭	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	88.9%	11.1%		<ul style="list-style-type: none"> ● ホウカゴパソコンラボを毎月発行している。
	③⑮	個人情報に十分注意しているか	88.9%	11.1%		<ul style="list-style-type: none"> ● 重要書類などは鍵付きキャビネットで管理している。
	③⑯	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	77.8%	22.2%		<ul style="list-style-type: none"> ● 特別なツール等はあまり用いていない。
	③⑰	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか		44.4%	55.6%	<ul style="list-style-type: none"> ● 今年度は実施実績なし。
非常時等の対応	③⑱	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	66.7%	22.2%	11.1%	<ul style="list-style-type: none"> ● いつでもだれでも確認できるよう用意している。
	③⑲	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	22.2%	44.4%	33.3%	<ul style="list-style-type: none"> ● 避難訓練について年度内に実施予定であり、地域連携も含めしっかり時間をとって行いたい。
	④①	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	44.4%	55.6%		<ul style="list-style-type: none"> ● 虐待防止や本人や保護者の合意のない身体接触については厳しく対応している。 ● 年度内に研修実施予定。
	④②	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	44.4%	44.4%	11.1%	<ul style="list-style-type: none"> ● あまり細かくは設定していないが、基本的に利用者さんには触れないという意識は常々話している。 ● 年度内に研修実施予定。
	④③	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	11.1%	55.6%	33.3%	<ul style="list-style-type: none"> ● 昼食・おやつなど飲食の提供をしていない ● 食事の提供はしていない
	④④	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	88.9%	11.1%		<ul style="list-style-type: none"> ● 事業所内のネットワークでいつでも見られるようにしている。